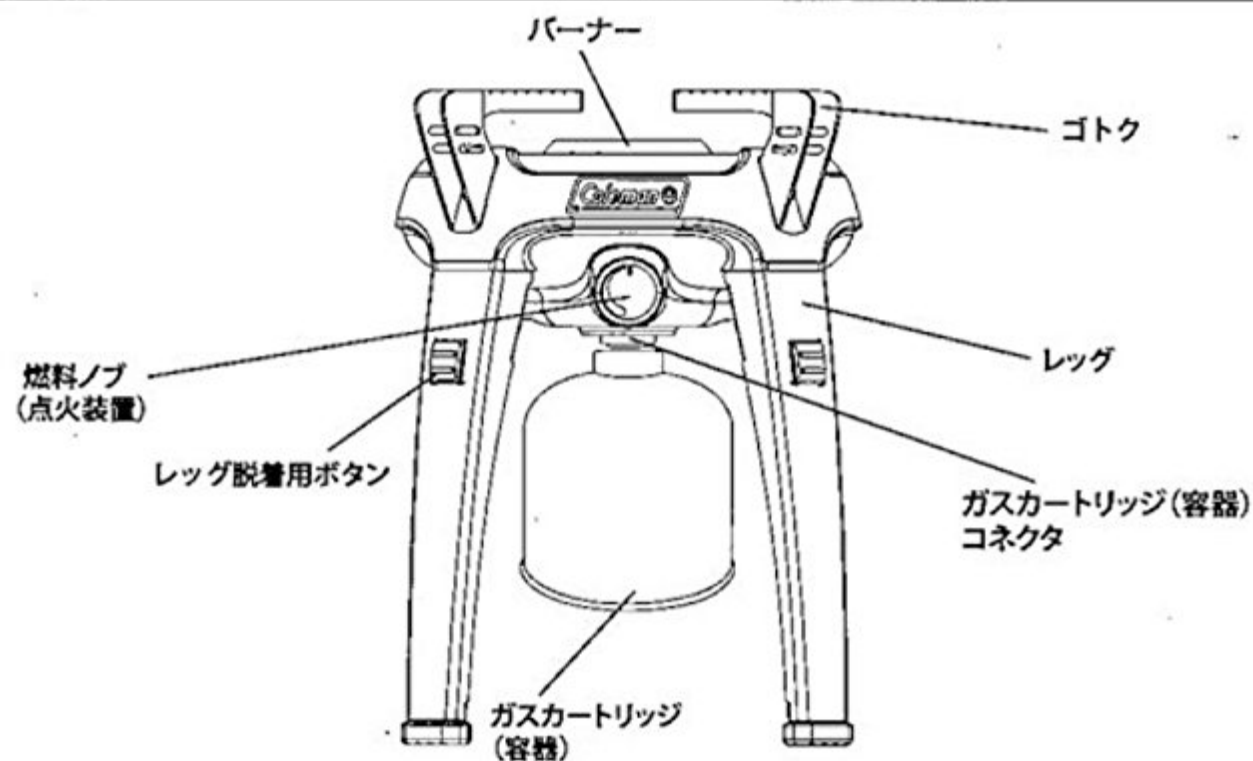


## 各部の名称



## パーツリスト

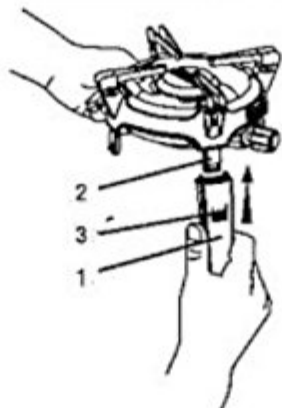
部品番号	部品名
① 4010020121	レッグ
② 4010020203	収納ケース



## ご使用の手順とご注意

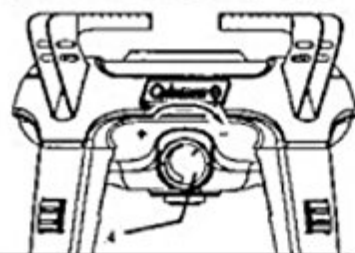
### ストーブ本体レッグの組み立て

1. 本体を片手で持って、1本のレッグ①を、押しボタン③が外側を向いた状態で、固定されるまでサポート②のいずれかに完全に押し込みます。
2. 他の3本のレッグにも同じ操作を行います。



### ガスカートリッジの取付

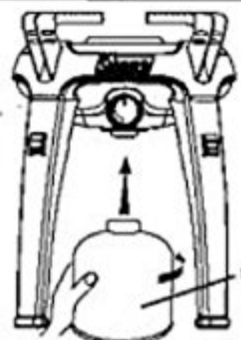
1. 燃料ノブが完全に閉じていることを確認し、燃料ノブ④が閉じるまで時計回りに回転させます(一側)。



2. 本体下部のガスカートリッジ接合部にあるOリングに損傷がないことを確認します。

**△ 注意** ●Oリングに異常(亀裂、破損、硬化、縮み、未装着等)がある場合は、お買い求めの販売店にて交換・修理を依頼してください。

3. ゴトクを手で押さえながらガスカートリッジ(容器)⑤を反時計回りに回し、ガスカートリッジ(容器)コネクタにしっかりとねじ込みます。完全に止まるまで確実にねじ込んでください。

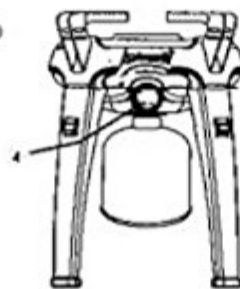


**△ 注意**  
●ガスが漏れないよう燃料ノブを時計回りに(一側)にしっかりと閉めてください。

## 調理器の使用

### 点火

1. 燃料ノブ④を反時計回りに回してガスを出します。
2. ガスを点けた直後に燃料ノブ④を押して点火します。

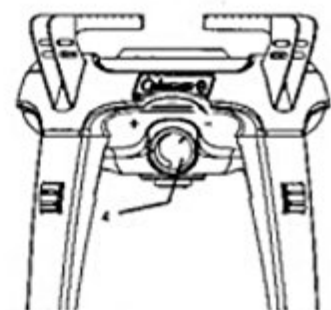


#### △ 注意

- 本体は、壁または可燃物から最低20cm離してお使いください。
- 本体は安定して水平な場所に置き、使用中は動かさないでください。万が一、炎が大きく燃え上がった場合は、本体を定位置にしてから栓をオフにします。
- 本体は、必ず最初にレッグを組み立ててから使用してください。

### 消火

調理が終わったら、燃料ノブ④を時計回りに最後まで回してガスを止めます(一側)。その後消火を確認してください。

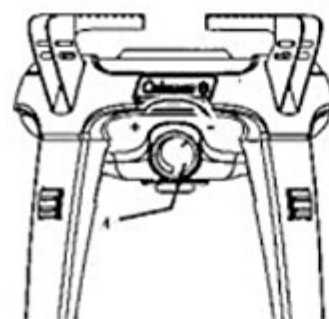


## 収納・保管

#### △ 注意

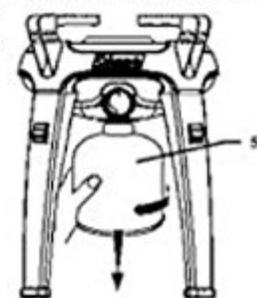
- ガスカートリッジ(容器)は空でなくても取り外すことができます。ガスカートリッジ(容器)を交換する際は、屋外の人がいない場所で行ってください。
- 必ず本体が完全に冷えてから作業を行ってください。

1. 燃料ノブ④を時計回りに完全に回し、ガスの供給が完全に止まっていることを確認します(一側)。



2. 本体を押さえながらガスカートリッジ(容器)⑤を時計回りに回して取り外します。

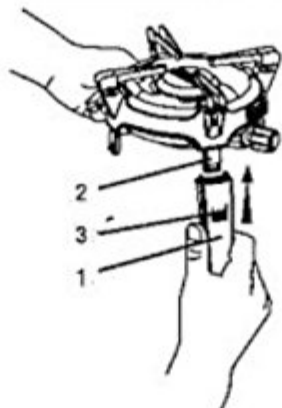
注意:ガスカートリッジ(容器)は空であることを確認してから廃棄してください(ガスカートリッジ(容器)を揺って液体の音がするかどうか確認します)。



## ご使用の手順とご注意

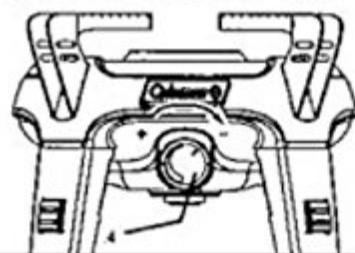
### ストーブ本体レッグの組み立て

1. 本体を片手で持って、1本のレッグ①を、押しボタン③が外側を向いた状態で、固定されるまでサポート②のいずれかに完全に押し込みます。
2. 他の3本のレッグにも同じ操作を行います。



### ガスカートリッジの取付

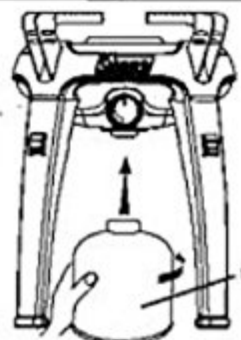
1. 燃料ノブが完全に閉じていることを確認し、燃料ノブ④が閉じるまで時計回りに回転させます(一側)。



2. 本体下部のガスカートリッジ接合部にあるOリングに損傷がないことを確認します。

**△ 注意** ●Oリングに異常(亀裂、破損、硬化、縮み、未装着等)がある場合は、お買い求めの販売店にて交換・修理を依頼してください。

3. ゴトクを手で押さえながらガスカートリッジ(容器)⑤を反時計回りに回し、ガスカートリッジ(容器)コネクタにしっかりとねじ込みます。完全に止まるまで確実にねじ込んでください。



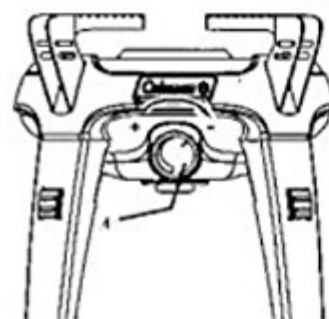
**△ 注意**  
●ガスが漏れないよう燃料ノブを時計回りに(一側)にしっかりと閉めてください。

## 収納・保管

#### △ 注意

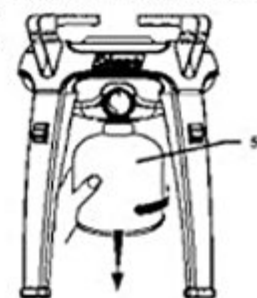
- ガスカートリッジ(容器)は空でなくても取り外すことができます。ガスカートリッジ(容器)を交換する際は、屋外の人がいない場所で行ってください。
- 必ず本体が完全に冷えてから作業を行ってください。

1. 燃料ノブ④を時計回りに完全に回し、ガスの供給が完全に止まっていることを確認します(一側)。



2. 本体を押さえながらガスカートリッジ(容器)⑤を時計回りに回して取り外します。

注意:ガスカートリッジ(容器)は空であることを確認してから廃棄してください(ガスカートリッジ(容器)を揺って液体の音がするかどうか確認します)。



#### △ 注意

- 本体とガスカートリッジ(容器)は、お子さまの手の届かない、涼しく乾燥した換気の良い場所に保管してください。
- 屋外専用。

### 保管に関する重要な注意事項

1. ガスカートリッジ(容器)を本体から必ず取り外してください。
  2. 本体などが汚れていないか、よく乾いているかを確認してください。
  3. 本体の各部が十分に冷えてから、湿気の少ない所に保管してください。
  4. ガスカートリッジ(容器)は、容器キャップをつけ、風通しの良い、湿気の少ない40℃以下の場所に保管してください。
- 注意:長期間ガスカートリッジ(容器)を保管していたり、保管状態が悪いとサビが発生し、ガス漏れの原因となることがあります。ときどき点検してください。ガスカートリッジ(容器)は古いものから使用し、早めに使いきってください。